

# 令和3年度 福岡市立青葉小学校 学校経営方針

校長 浦川 宣

## 「よりよい生き方を目指して 共に高まる 青葉っ子の育成」

～子どもが行きたくなる、保護者・地域が行かせたくなる、教職員が働きたくなる学校を目指して～

### 保護者・地域との共育が重要

#### 達成指標

- 生徒指導
  - 生徒指導部を中心とした生活指導の徹底(未然防止・早期発見・即対応)
  - 全学年 …… 名前を呼ばれたら必ず「はい」と返事をする。
  - 全学年 …… 教師の質問に「です・ます調」で答える。
  - 全学年 …… 自ら進んで、立ち止まり、相手の目を見てあいさつをする。
  - 全学年 …… 登下校時、靴を揃えている。
  - 全学年 …… 黙って掃除をする。
  - 3年生以上 …… 教師との会話は敬語を使う。
- 学習指導
  - テーマ推進部を中心とした授業改善・教師の授業力の向上(学習規律の徹底)
  - 教師や友達の話や話を体を向け目を見てながら聞く。
  - 1単位時間にセルフトークを位置づけ「振り返り活動」を実施する。
  - ICTを活用した有効かつ効率的な授業の在り方を工夫する。

#### 本年度重点的に取り組む教育内容

- 人間関係力の育成
  - 学級活動や道徳の時間を活用した SEL&S の実施
  - あいさつ・返事・言葉遣いの指導
- 学習を通じた自己・他者との協働
  - 1単位時間の授業にセルフトークを位置づけ自己との対話を行う取組
  - 自己の考えの明確化(事前の「書く活動」など)、表現物の工夫
  - トーク(全体トーク・グループトーク)でねらう目的の明確化
- 自己肯定感と相手意識の高まりによる学級(学習)集団の育成
  - 他者のよさを認める気持ち、自己のよさに気づく目線
  - 授業を通して相互に認め合う学級(学習)集団づくり
  - 指導者との信頼関係づくり

授業の充実

#### 本年度重点的に取り組む方策

- 教育課程(つながりカリキュラム)の実践・評価・改善
  - 道徳科・特別活動・生活科、総合における「他者とのつながり育成」を重点化
  - 取組の定期的な評価(児童・教師・保護者・地域)及び改善策の取組
- チーム「青葉」としての組織力の教科及び同僚性の向上
  - 学年主任を中心とした学年力の強化及び学校全体の「生徒指導力」の向上
  - 目指すゴール及び及び現状の共有、実態の共有、方針の共有、取組状況の共有
- 1人1人の指導力の向上
  - テーマ研究を通じた授業づくり「自分の授業は自分で磨く」
  - 自己の授業を積極的に公開し、教師相互に高め合う活動を通じた指導力の向上
  - 「子ども1人1人の成長を見る目」「集団の成長を捉える目」の両方の目
- 清掃で整った環境づくり
  - 「動く」環境、子どもの学習の足跡 …… 美しい環境が子どもを育てる
- 保護者・地域との連携
  - 保護者・地域を巻き込んだ授業の工夫及びHPの改善

共通理解・共通実践

#### 現状値把握

令和3年度4月調査(教師の見取り及び子どもの自己評価)